

平成30年度会務報告

全国都道府県議会議長会

会 議 及 び 運 動 等

No.	年月日	会議の名称及び内容
1	30. 4. 23	<p>柳居会長、「総務大臣・地方六団体会合」に出席</p> <p>柳居俊学 会長（山口県議会議員）を始め地方六団体の代表は、「総務大臣・地方六団体会合」に出席した。</p> <p>会合においては、政府が策定予定の「経済財政運営と改革の基本方針 2018」など、当面の重要課題について、総務省の政務三役と意見交換を行った。</p> <p>本会からは、一般財源総額の確保、厚生年金への地方議会議員の加入等について要請した。</p> <p><政府出席者></p> <p>野田 聖子 総務大臣 奥野 信亮 総務副大臣 坂井 学 総務副大臣 小倉 将信 総務大臣政務官 山田 修路 総務大臣政務官</p> <p><地方六団体出席者></p> <p>上田 清司 全国知事会会長（埼玉県知事） 柳居 俊学 全国都道府県議会議員会長（山口県議会議員） 松浦 正人 全国市長会会長（山口県防府市長） 山田 一仁 全国市議会議員会長（北海道札幌市議会議員） 荒木 泰臣 全国町村会会長（熊本県嘉島町長） 櫻井 正人 全国町村議会議員会長（宮城県利府町議会議員）</p>
2	30. 4. 27	<p>地方六団体、「合区の早期解消促進大会」を開催</p> <p>本会など地方六団体は、「合区の早期解消促進大会」を東京・全国町村会館において開催した。</p> <p>大会では、本会の大屋俊弘 副会長（島根県議会議員）を始め地方六団体の代表から合区解消に関する意見発表の後、大会アピールを行った。</p> <p>最後に、来賓の政党代表者から挨拶があり、盛会のうちに閉会した。</p> <p><意見発表者></p> <p>飯泉 嘉門 全国知事会総合戦略・政権評価特別委員長 （徳島県知事） 大屋 俊弘 全国都道府県議会議員会長副会長 （島根県議会議員） 岡崎 誠也 全国市長会理事（高知県高知市長） 森脇 勇人 全国市議会議員会長副会長 （島根県松江市議会議員） 石橋 良治 全国町村会副会長（島根県邑南町長） 川上 守 全国町村議会議員会長副会長 （鳥取県若桜町議会議員）</p> <p><政党代表者></p> <p>橋本 聖子 自由民主党参議院議員会長 山本 博司 公明党参議院国会対策委員長 森山 浩行 立憲民主党政治改革PT座長</p>

		<p>奥野総一郎 希望の党筆頭副幹事長 足立 信也 民進党政務調査会長 井上 哲士 日本共産党参議院国会対策委員長 室井 邦彦 日本維新の会参議院幹事長 糸数 慶子 沖縄の風代表</p>
3	30. 5. 15	<p>役員会 厚生年金への地方議会議員の加入や政務活動費について協議した。</p>
4	30. 5. 15	<p>役員会、厚生年金への地方議会議員の加入について要請</p> <p><要請事項> ・厚生年金への地方議会議員の加入について</p> <p><要請先> (順不同)</p> <p>・自由民主党 岸田 文雄 政務調査会長 竹下 亘 総務会長 林 幹雄 幹事長代理 森山 裕 国会対策委員長 (※) 原田 憲治 総務部会長 (※) 富樫 博之 総務部会部会長代理 (※) 金子万寿夫 地方議員年金検討PT座長 森屋 宏 地方議員年金検討PT座長代行 (※) 石田 真敏 地方議員年金検討PT委員 (※) 二之湯 智 地方議員年金検討PT委員 (※) ※柳居会長が単独で要請</p> <p>・公明党 秋野 公造 総務部会長 高木 陽介 総務部会長代理 太田 昌孝 総務部会副部会長 山本 博司 総務部会副部会長 若松 謙維 総務部会員</p> <p><参加者> 柳居 俊学 会 長 (山口県議会議員) 山岡 恒夫 副会長 (茨城県議会議員) 井上 伸史 副会長 (大分県議会議員) 山木 靖雄 理 事 (広島県議会議員) 柳沼 純子 副会長 (代理) (福島県議会副議長) 村上 要 副会長 (代理) (愛媛県議会副議長) 田中八洲男 副会長 (代理) (島根県議会副議長)</p>
5	30. 5. 15	<p>織田沢社会文教委員会委員長、「平成 30 年度全国自治体病院開設者協議会定時総会」に出席 織田沢俊幸 社会文教委員会委員長 (群馬県議会議員) が、東京・都市センターホテルで開催された「平成 30 年度全国自治体病院開</p>

		設者協議会定時総会」(会長：西川一誠 福井県知事)に来賓として出席し、本会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会の地方議会三団体を代表して祝辞を述べた。
6	30. 5. 17	<p>柳居会長、まち・ひと・しごと創生担当大臣と地方六団体の意見交換会(第9回)に出席</p> <p>柳居俊学 会長(山口県議会議長)を始め地方六団体の代表は、梶山弘志 まち・ひと・しごと創生担当大臣との意見交換会(第9回)に出席した。</p> <p>会合においては、内閣官房から、「まち・ひと・しごと創生基本方針2018」の策定、「わくわく地方生活実現会議」報告書骨子案、地方大学・産業創生法案、地域再生法改正法案及び第8次地方分権一括法案について説明の後、意見交換を行った。</p> <p>本会からは、地方創生推進交付金等の十分な予算措置、高速道路等の整備等について要請した。</p> <p><政府出席者></p> <p>梶山 弘志 まち・ひと・しごと創生担当大臣 長坂 康正 内閣府大臣政務官</p> <p><地方六団体出席者></p> <p>上田 清司 全国知事会会長(埼玉県知事) 柳居 俊学 全国都道府県議会議長会会長(山口県議会議長) 松浦 正人 全国市長会会長(山口県防府市長) 山田 一仁 全国市議会議長会会長(北海道札幌市議会議長) 荒木 泰臣 全国町村会会長(熊本県嘉島町長) 櫻井 正人 全国町村議会議長会会長(宮城県利府町議会議長)</p>
7	30. 5. 29	<p>柳居会長、「国と地方の協議の場(平成30年度第1回)」に出席</p> <p>柳居俊学 会長(山口県議会議長)を始め地方六団体の代表は、「国と地方の協議の場(平成30年度第1回)」に出席した。</p> <p>会議においては、「骨太の方針」の策定等について、地方六団体から、「骨太の方針の策定等について(地方税財政等)」を提出し、これに対する対応を求めるとともに、関係閣僚と意見交換を行った。</p> <p><協議事項></p> <p>「骨太の方針」の策定等について</p> <p><政府出席者></p> <p>安倍 晋三 内閣総理大臣 麻生 太郎 副総理・財務大臣 菅 義偉 内閣官房長官 野田 聖子 総務大臣 梶山 弘志 内閣府特命担当大臣(地方創生) 越智 隆雄 内閣府副大臣(代理人)</p> <p><地方六団体出席者></p> <p>上田 清司 全国知事会会長(埼玉県知事) 柳居 俊学 全国都道府県議会議長会会長(山口県議会議長) 松浦 正人 全国市長会会長(山口県防府市長)</p>

		<p>山田 一仁 全国市議会議長会会長（北海道札幌市議会議長） 荒木 泰臣 全国町村会会長（熊本県嘉島町長） 杉浦 和人 全国町村議会議長会副会長（代理人） （滋賀県日野町議会議長）</p>
8	30. 5. 30	<p>稲田鳥取県議会議長、参議院議員選挙における合区の早期解消に関する要請活動を実施</p> <p>稲田寿久 鳥取県議会議長を始め地方六団体の代表は、4月27日に地方六団体主催で開催した「合区の早期解消促進大会」の大会アピールについて、各政党幹部に対し要請活動を実施した。</p> <p><要請事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・合区の早期解消促進大会 –大会アピール– <p><要請先></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由民主党 <ul style="list-style-type: none"> 二階 俊博 幹事長 林 幹雄 幹事長代理 金田 勝年 幹事長代理 ・公明党 <ul style="list-style-type: none"> 石田 祝稔 政務調査会長 竹内 譲 衆議院議員 中野 洋昌 衆議院議員 ・立憲民主党 <ul style="list-style-type: none"> 逢坂 誠二 政務調査会長代理 森山 浩行 副幹事長 ・国民民主党 <ul style="list-style-type: none"> 大塚 耕平 共同代表 大野 元裕 政治改革・行政改革推進本部事務局長 川合 孝典 政務調査会財務・総務部会長 <p><参加者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国知事会 <ul style="list-style-type: none"> 飯泉 嘉門 総合戦略・政権評価特別委員会委員長 （徳島県知事） ・全国都道府県議会議長会 <ul style="list-style-type: none"> 稲田 寿久 鳥取県議会議長 ・全国市議会議長会 <ul style="list-style-type: none"> 山田 一仁 会長（北海道札幌市議会議長） 下村 佳弘 副会長（鳥取県鳥取市議会議長） ・全国町村会 <ul style="list-style-type: none"> 荒木 泰臣 会長（熊本県嘉島町長） ・全国市長会 <ul style="list-style-type: none"> 荒木 慶司 事務総長
9	30. 6. 23	<p>柳居会長、平成30年沖縄全戦没者追悼式に参列</p> <p>沖縄・平和祈念公園において、沖縄県及び沖縄県議会主催により執り行われ、本会からは、柳居俊学 会長（山口県議会議長）が参列し、献花を行った。</p>

		<p>追悼式には、安倍晋三 内閣総理大臣をはじめ、関係閣僚など約 5,100 名が参列した。</p>
10	30. 7. 5	<p>柳居会長、第 32 次地方制度調査会第 1 回総会に出席 柳居俊学 会長（山口県議会議長）は、第 32 次地方制度調査会第 1 回総会に委員として出席した。 総会では、安倍晋三 内閣総理大臣より、「人口減少が深刻化し高齢者人口がピークを迎える 2040 年頃から逆算し顕在化する諸課題に対応する観点から、圏域における地方公共団体の協力関係、公・共・私のベストミックスその他の必要な地方行政体制のあり方について、調査審議を求める。」との諮問があった。 また、会長に市川晃 住友林業株式会社代表取締役社長、副会長に大山礼子 駒澤大学教授を選出するとともに、学識経験者からなる専門小委員会（委員長：山本隆司 東京大学教授）を設置した。</p>
11	30. 7. 18	<p>各委員会 5つの委員会を開催し、以下のとおり関係府省から説明を聴くとともに、「平成 31 年度政府予算編成並びに施策に関する提言案」を審査した。</p> <p>地方自治委員会 <聴取内容> 自治体戦略 2040 構想研究会第一次・第二次報告の概要について <説明者> 山崎 重孝 総務省自治行政局長 <提言案項目> 「地方創生、地方分権改革の推進について」等 11 件</p> <p>社会文教委員会 <聴取内容> 幼児教育の無償化について <説明者> 川又 竹男 内閣府子ども子育て本部審議官 <提言案項目> 「少子化対策・子育て支援の推進」等 8 件</p> <p>経済産業委員会 <聴取内容> 水素社会の実現に向けた取組 <説明者> 江澤 正名 資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部新エネルギーシステム課長／水素・燃料電池戦略室長 <提言案項目> 「地域経済の再生について」等 3 件</p> <p>国土交通委員会 <聴取内容> 観光立国の最新の状況について <説明者> 水嶋 智 観光庁次長 <提言案項目> 「防災・減災対策の充実強化について」等 8 件</p> <p>農林水産環境委員会 <聴取内容> 農林水産業・地域の活力創造プランに基づく施策</p>

		<p>の進捗状況、今後の施策の進め方について</p> <p><説明者> 信夫 隆生 農林水産省大臣官房政策課長</p> <p><提言案項目> 「食料・農業・農村政策の推進について」等 5件</p>																											
12	30. 7. 19	<p>役員会</p> <p>(1) 第160回定例総会の日程及び運営、(2) 平成29年度会務及び会計報告並びに会計監査報告、(3) 第160回定例総会の提出議案、(4) 定例総会議決事項の推進方法、(5) 役員を選任などを協議した。</p> <p>なお、会計監査報告は監事を代表して、重清佳之 監事(徳島県議会議長)が報告した。</p>																											
13	30. 7. 25	<p>第160回定例総会</p> <p>東京・都道府県会館において開催した。総会の主な経過概要は以下のとおりである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 柳居俊学 会長(山口県議会議長)の挨拶に続いて、来賓の奥野信亮 総務副大臣が挨拶をし、事務局が安倍晋三 内閣総理大臣のメッセージを披露した。 2 議事に入り、平成29年度決算については、事務局が会務報告及び会計報告の説明、尾藤義昭 監事(岐阜県議会議長)が会計監査報告を行った後、認定した。 3 役員会提出の「地方税財源の充実確保に関する決議」、「平成30年7月豪雨による災害に関する決議」、「東京電力福島第一原子力発電所事故対策に関する決議」及び「厚生年金への地方議会議員の加入に関する決議」を決定するとともに、各委員会の委員長報告の後、「平成31年度政府予算編成並びに施策に関する提言」を決定した。 4 役員等の選任を行い、先ず副会長について、事前に開催した役員選考委員会の選考の経過と結果について、山木靖雄 委員長(広島県議会議長)から報告をした後、選任した。 5 理事、監事について、ブロックにおける互選結果を事務局から報告して諮り、決定した。 6 委員会の正副委員長についても同様に諮り、決定した。 7 次期定例総会(11月1日)の開催地である大阪府議会の岩木均 議長が挨拶を述べた。 <p>なお、役員及び各委員会の正副委員長は次のとおりである。</p> <p style="text-align: center;">全国都道府県議会議長会役員(敬称略)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>会長</td> <td>山口県議会議長</td> <td>柳 居 俊 学</td> </tr> <tr> <td>副会長</td> <td>北海道議会議長</td> <td>大 谷 亨</td> </tr> <tr> <td>副会長</td> <td>福島県議会議長</td> <td>吉 田 栄 光</td> </tr> <tr> <td>副会長</td> <td>千葉県議会議長</td> <td>吉 本 充</td> </tr> <tr> <td>副会長</td> <td>静岡県議会議長</td> <td>渥 美 泰 一</td> </tr> <tr> <td>副会長</td> <td>大阪府議会議長</td> <td>岩 木 均</td> </tr> <tr> <td>副会長</td> <td>島根県議会議長</td> <td>大 屋 俊 弘</td> </tr> <tr> <td>副会長</td> <td>高知県議会議長</td> <td>土 森 正 典</td> </tr> <tr> <td>副会長</td> <td>福岡県議会議長</td> <td>井 上 順 吾</td> </tr> </table>	会長	山口県議会議長	柳 居 俊 学	副会長	北海道議会議長	大 谷 亨	副会長	福島県議会議長	吉 田 栄 光	副会長	千葉県議会議長	吉 本 充	副会長	静岡県議会議長	渥 美 泰 一	副会長	大阪府議会議長	岩 木 均	副会長	島根県議会議長	大 屋 俊 弘	副会長	高知県議会議長	土 森 正 典	副会長	福岡県議会議長	井 上 順 吾
会長	山口県議会議長	柳 居 俊 学																											
副会長	北海道議会議長	大 谷 亨																											
副会長	福島県議会議長	吉 田 栄 光																											
副会長	千葉県議会議長	吉 本 充																											
副会長	静岡県議会議長	渥 美 泰 一																											
副会長	大阪府議会議長	岩 木 均																											
副会長	島根県議会議長	大 屋 俊 弘																											
副会長	高知県議会議長	土 森 正 典																											
副会長	福岡県議会議長	井 上 順 吾																											

理事	岩手県議会議員	佐々木 順 一
理事	栃木県議会議員	五十嵐 清
理事	石川県議会議員	作 野 広 昭
理事	滋賀県議会議員	川 島 隆 二
理事	広島県議会議員	山 木 靖 雄
理事	徳島県議会議員	重 清 佳 之
理事	大分県議会議員	井 上 伸 史
監事	宮城県議会議員	中 島 源 陽
監事	愛知県議会議員	松 川 浩 明
監事	香川県議会議員	花 崎 光 弘

全国都道府県議会議員各委員会正副委員長（敬称略）

地方自治委員会	委員長	茨城県議会議員	山 岡 恒 夫
	副委員長	秋田県議会議員	鶴 田 有 司
	副委員長	京都府議会議員	村 田 正 治
	副委員長	熊本県議会議員	坂 田 孝 志
社会文教委員会	委員長	岐阜県議会議員	尾 藤 義 昭
	副委員長	青森県議会議員	熊 谷 雄 一
	副委員長	岡山県議会議員	高 橋 戒 隆
経済産業委員会	委員長	宮崎県議会議員	蓬 原 正 三
	副委員長	神奈川県議会議員	桐 生 秀 昭
	副委員長	三重県議会議員	前 田 剛 志
国土交通委員会	委員長	山形県議会議員	志 田 英 紀
	副委員長	富山県議会議員	高 野 行 雄
	副委員長	和歌山県議会議員	藤 山 将 材
	副委員長	鳥取県議会議員	稲 田 寿 久
農林水産環境委員会	委員長	兵庫県議会議員	松 本 隆 弘
	副委員長	山梨県議会議員	白 壁 賢 一
	副委員長	愛媛県議会議員	鈴 木 俊 広
	副委員長	長崎県議会議員	溝 口 芙美雄

14	30. 7. 26	<p>内閣総理大臣と都道府県議会議員との懇談会</p> <p>内閣総理大臣主催による都道府県議会議員との懇談会が、内閣総理大臣官邸において開催された。本懇談会は昭和59年4月に初めて開催されて以来、今回が32回目となる。</p> <p>懇談会には、政府側から安倍晋三 内閣総理大臣、野田聖子 総務大臣など7名が、本会側からは柳居俊学 会長（山口県議会議員）をはじめ正副議長44名が出席し、意見交換が行われた。</p>
15	30. 7. 26	<p>役員会及び各委員会、第160回定例総会議決事項について要請</p> <p>以下のとおり要請活動を実施した。</p> <p>役員会</p> <p><要請事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方税財源の充実確保に関する決議 ・ 平成30年7月豪雨による災害に関する決議 ・ 東京電力福島第一原子力発電所事故対策に関する決議 ・ 厚生年金への地方議会議員の加入に関する決議 ・ 平成31年度政府予算編成並びに施策に関する提言 <p><要請先>（順不同）</p>

- ・自由民主党
 - 竹下 亘 総務会長
 - 萩生田光一 幹事長代行
 - 山口 泰明 組織運動本部長
- ・公明党
 - 石田 祝稔 政務調査会長
 - 大口 善徳 国会対策委員長
 - 梶屋 敬悟 組織委員長
 - 若松 謙維 参議院議員

<参加者>

- 柳居 俊学 会長（山口県議会議員）
- 吉本 充 副会長（千葉県議会議員）
- 渥美 泰一 副会長（静岡県議会議員）
- 岩木 均 副会長（大阪府議会議員）
- 大屋 俊弘 副会長（島根県議会議員）
- 土森 正典 副会長（高知県議会議員）
- 井上 順吾 副会長（福岡県議会議員）

地方自治委員会

<要請事項>

地方創生、地方税財源の充実強化 等

<要請先>（順不同）

- ・総務省
 - 小倉 将信 総務大臣政務官
- ・自由民主党
 - 原田 憲治 総務部会長

<参加者>

- 山岡 恒夫 委員長（茨城県議会議員）
- 村田 正治 副委員長（京都府議会議員）
- 坂田 孝志 副委員長（熊本県議会議員）
- 竹下 博英 副委員長代理（秋田県議会副議長）

社会文教委員会

<要請事項>

少子化対策・子育て支援の推進、介護人材の確保、教育体制の充実 等

<要請先>（順不同）

- ・文部科学省
 - 小松親次郎 文部科学審議官
- ・自由民主党
 - 橋本 岳 厚生労働部会部会長
 - 尾身 朝子 文部科学部会副部会長
- ・厚生労働省
 - 宮野 甚一 厚生労働審議官

<参加者>

- 尾藤 義昭 委員長（岐阜県議会議員）

熊谷 雄一 副委員長（青森県議会議員）
高橋 戒隆 副委員長（岡山県議会議員）

経済産業委員会

<要請事項>

地域経済の再生、エネルギー政策の確立、2025年国際博覧会の誘致

<要請先>（順不同）

- ・経済産業省
西銘恒三郎 経済産業副大臣
- ・自由民主党
武井 俊輔 経済産業部会副部長

<参加者>

蓬原 正三 委員長（宮崎県議会議員）
桐生 秀昭 副委員長（神奈川県議会議員）
前野 和美 副委員長代理（三重県議会副議長）

国土交通委員会

<要請事項>

防災・減災対策の充実強化、道路の整備促進、鉄道の整備促進等

<要請先>（順不同）

- ・国土交通省
牧野たかお 国土交通副大臣
- ・自由民主党
盛山 正仁 国土交通部会長

<参加者>

志田 英紀 委員長（山形県議会議員）
高野 行雄 副委員長（富山県議会議員）
藤山 将材 副委員長（和歌山県議会議員）
稲田 寿久 副委員長（鳥取県議会議員）

農林水産環境委員会

<要請事項>

食料・農業・農村政策の推進、水産業政策の推進、環境政策の推進等

<要請先>（順不同）

- ・農林水産省
谷合 正明 農林水産副大臣
- ・自由民主党
野村 哲郎 農林部会長
江島 潔 水産部会長
柘植 芳文 環境部会副部長

<参加者>

小西 隆紀 委員長代理（兵庫県議会副議長）
白壁 賢一 副委員長（山梨県議会議員）

16	30. 8. 28	<p>柳居会長、自由民主党「総務部会関係合同会議」に出席</p> <p>柳居俊学 会長（山口県議会議長）を始め地方六団体の代表は、自由民主党「総務部会関係合同会議」に出席した。</p> <p>本会からは、「第 160 回定例総会議決事項」を提出するとともに、地方六団体からは、「自由民主党総務部会関係合同会議 主要要望項目」を提出し、代表して上田清司 全国知事会会長（埼玉県知事）より、地方の安定的な財政運営に必要な地方交付税等の一般財源総額の確保・充実等について要望した。</p> <p><地方六団体出席者></p> <p>上田 清司 全国知事会会長（埼玉県知事） 柳居 俊学 全国都道府県議会議長会会長（山口県議会議長） 立谷 秀清 全国市長会会長（福島県相馬市長） 山田 一仁 全国市議会議長会会長（北海道札幌市議会議長） 荒木 泰臣 全国町村会会長（熊本県嘉島町長） 櫻井 正人 全国町村議会議長会会長（宮城県利府町議会議長）</p>
17	30. 9. 11	<p>役員会</p> <p>総務省の内藤尚志 自治税務局長から、「平成 31 年度税制改正の課題について」と題する説明を聴取した後、「平成 31 年度税制改正に関する提言」及び「厚生年金への地方議会議員の加入に向けた活動方針」を決定した。</p>
18	30.10.15	<p>柳居会長、「国と地方の協議の場（平成 30 年度第 2 回）」に出席</p> <p>柳居俊学 会長（山口県議会議長）を始め地方六団体の代表は、「国と地方の協議の場（平成 30 年度第 2 回）」に出席した。</p> <p>会議においては、地方六団体から、「地方創生及び地方分権改革の推進等について」を提出し、これに対する対応を求めるとともに、関係閣僚と意見交換を行った。</p> <p><協議事項></p> <p>地方創生及び地方分権改革の推進について</p> <p><政府出席者></p> <p>安倍 晋三 内閣総理大臣 麻生 太郎 副総理・財務大臣 菅 義偉 内閣官房長官 石田 真敏 総務大臣 片山さつき 内閣府特命担当大臣（地方創生） 根本 匠 厚生労働大臣 石井 啓一 国土交通大臣</p> <p><地方六団体出席者></p> <p>上田 清司 全国知事会会長（埼玉県知事） 柳居 俊学 全国都道府県議会議長会会長（山口県議会議長） 立谷 秀清 全国市長会会長（福島県相馬市長） 山田 一仁 全国市議会議長会会長（北海道札幌市議会議長） 荒木 泰臣 全国町村会会長（熊本県嘉島町長） 櫻井 正人 全国町村議会議長会会長（宮城県利府町議会議長）</p>

19	30.10.18	<p>各委員会 5つの委員会を開催し、以下のとおり関係府省から説明を聴くとともに、「平成31年度政府予算編成に関する提言案」を審査した。</p> <p>地方自治委員会 <聴取内容> 地方財政の現状と課題について <説明者> 林崎 理 総務省自治財政局長 <提言案項目> 「地方創生、地方分権改革の推進について」等 11件</p> <p>社会文教委員会 <聴取内容> 公立学校施設の安全対策・防災機能の強化について <説明者> 平井 明成 文部科学省大臣官房文教施設企画部・防災部長 <提言案項目> 「少子化対策・子育て支援の推進について」等 8件</p> <p>経済産業委員会 <聴取内容> 平成31年度経済産業政策の重点について <説明者> 荒井 勝喜 経済産業省総務課長 <提言案項目> 「地域経済の再生について」等 3件</p> <p>国土交通委員会 <聴取内容> 近年の河川を取り巻く現状と課題について <説明者> 塚原 浩一 国土交通省水管理・国土保全局長 <提言案項目> 「防災・減災対策の充実強化について」等 8件</p> <p>農林水産環境委員会 <聴取内容> 最近の農林水産行政をめぐる諸課題について <説明者> 光吉 一 農林水産省大臣官房総括審議官 <提言案項目> 「食料・農業・農村政策の推進について」等 5件</p>
20	30.10.18	<p>「平成30年7月豪雨災害」、「平成30年北海道胆振東部地震」に対する見舞金を伝達</p> <p>柳居俊学 会長（山口県議会議員）が、「平成30年7月豪雨災害」並びに「平成30年北海道胆振東部地震」により人的被害を受けた広島県、岡山県、愛媛県、北海道に対し、見舞金を伝達した。</p> <p><見舞金伝達> 「平成30年7月豪雨災害」 高橋 戒隆 岡山県議会議員 鈴木 俊広 愛媛県議会議員 川上 俊幸 広島県議会事務局長</p> <p>「平成30年北海道胆振東部地震」 大谷 亨 北海道議会議員</p>

21	30.10.19	役員会 (1) 第 161 回定例総会の提出議案、(2) 第 161 回定例総会の日程及び議事運営等、(3) 定例総会議決事項の推進方法、(4) 平成 31 年度予算大綱について協議、決定した。
22	30.10.19	役員会、与党役員と面談 <要請事項> 災害からの復旧・復興等に係る補正予算の早期成立等 <要請先> (順不同) ・自由民主党 加藤 勝信 総務会長 岸田 文雄 政務調査会長 ・公明党 山口那津男 代表 斉藤 鉄夫 幹事長 石田 祝稔 政務調査会長 <参加者> 柳居 俊学 会長 (山口県議会議員) 大谷 亨 副会長 (北海道議会議員) 吉田 栄光 副会長 (福島県議会議員) 吉本 充 副会長 (千葉県議会議員) 渥美 泰一 副会長 (静岡県議会議員) 岩木 均 副会長 (大阪府議会議員) 園山 繁 副会長代理 (島根県議会副議長) 井上 順吾 副会長 (福岡県議会議員)
23	30.10.26	平成 30 年度都道府県議会議員及び市区町村議会議員総務大臣感謝状贈呈式 東京・ホテルルポール麹町において挙行された。 これは、地方議会議員として 35 年以上在職し、地方自治の発展に功労があった者に対して、総務大臣から感謝状が贈呈されるもので、平成 30 年度は地方議会議員 187 名 (うち本会関係 15 名) に贈呈された。 式典では、石田真敏 総務大臣の代理として出席した鈴木淳司 総務副大臣が式辞を述べた後、同副大臣から出席議員の代表者にそれぞれ感謝状と記念品が授与された。 また、柳居俊学 本会会長 (山口県議会議員) が来賓として出席した。
24	30.11.1	第 161 回定例総会 大阪府において開催した。総会の主な経過概要は以下のとおりである。 1 地元大阪府の岩木均 議長、柳居俊学 会長 (山口県議会議員) の挨拶の後、濱田省司 大阪府副知事、鍵田剛 大阪市副市長が歓迎の挨拶を述べた。 2 安倍晋三 内閣総理大臣のメッセージを村田正治 京都府議会

		<p>議長が披露、石田真敏 総務大臣の祝辞を安田充 総務事務次官が代読した後、衆・参両院議長の祝電を披露した。</p> <p>3 自治功労者として次のとおり表彰した。 定例総会に招待した浅野俊雄 島根県議会議員（在職 50 年）など 在職 30 年以上の永年勤続功労議員 36 名を個別に表彰した後、 在職 10～25 年以上の永年勤続功労議員 435 名の代表として尾藤義昭 岐阜県議会議長を表彰した。</p> <p>4 新任正副議長の紹介に続いて、総会議長に岩木大阪府議会議長 を選任し、議事に入り、先ず、3 件の決議（「地方税財源の充実確保 に関する決議」、「東京電力福島第一原子力発電所事故対策に関する 決議」、「厚生年金への地方議会議員の加入に関する決議」）につい て、川島隆二 滋賀県議会議長が趣旨説明を行った後、決定した。</p> <p>5 「平成 31 年度政府予算編成に関する提言」について、各委員 会の審査結果報告を行った後、決定した。</p> <p>6 明年秋に開催予定の第 164 回定例総会を東海北陸ブロックの福 井県において開催することを決定し、これを受けて、山本文雄 福 井県議会議長が挨拶を述べた。 最後に岩木均 大阪府議会議長が挨拶を述べ、閉会した。</p> <p>7 引き続き、公益財団法人大阪観光局理事長（大阪観光局長）の 溝畑宏 氏より「観光立国と地方創生で日本を元気に！～Stay hungry Stay foolish～」と題する講演を聴取した。</p>
25	30.11.8	<p>土森副会長、公明党「総務部会」に出席 土森正典 副会長（高知県議会議長）は、公明党「総務部会」に出 席した。 会合では、平成 31 年度予算・税制・一般政策について、本会から、 「平成 31 年度税制改正に関する提言」、「第 161 回定例総会議決 事項」を提出し、要請するとともに、関係国会議員との意見交換 を行った。</p>
26	30.11.8	<p>土森副会長、第 161 回定例総会議決事項について要請 土森正典 副会長（高知県議会議長）は、第 161 回定例総会議決 事項について、以下のとおり要請した。</p> <p><要請事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方税財源の充実確保に関する決議 ・ 東京電力福島第一原子力発電所事故に関する決議 ・ 厚生年金への地方議会議員の加入に関する決議 ・ 平成 31 年度政府予算編成に関する提言 <p><要請先>（順不同）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自由民主党 塩崎 恭久 税制調査会副会長 西村 明宏 地方組織・議員総局長 二之湯 智 政務調査会長代理 富樫 博之 総務部会副部長

27	30.11.9	<p>土森副会長、自由民主党「予算・税制に関する政策懇談会」に出席</p> <p>土森正典 副会長（高知県議会議員）を始め地方六団体の代表は、自由民主党「予算・税制に関する政策懇談会」に出席した。</p> <p>会合では、平成31年度予算・税制・一般政策について、地方六団体等から要請するとともに、関係国会議員との意見交換を行った。</p> <p>本会からは、「平成31年度税制改正に関する提言」、「第161回定例総会議決事項」を提出し、要請した。</p> <p><地方六団体出席者></p> <p>石井 隆一 全国知事会地方税財政常任委員長（富山県知事） 土森 正典 全国都道府県議会議長会副会長（高知県議会議員） 加藤 憲一 全国市長会財政委員会副委員長 （神奈川県小田原市長） 山田 一仁 全国市議会議長会会長（北海道札幌市議会議員） 遠藤 栄作 全国町村会財政委員会副委員長（福島県鏡石町長） 櫻井 正人 全国町村議会議長会会長（宮城県利府町議会議員）</p>
28	30.11.12	<p>地方自治委員会及び経済産業委員会、第161回定例総会議決事項について要請</p> <p>以下のとおり要請活動を実施した。</p> <p>地方自治委員会</p> <p><要請事項></p> <p>地方創生、地方税財源の充実強化 等</p> <p><要請先>（順不同）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務省 鈴木 淳司 総務副大臣 ・自由民主党 野田 毅 税制調査会最高顧問 宮澤 博行 総務部会長代理 池田 道孝 総務部会長代理 森屋 宏 参議院議員 <p><参加者></p> <p>山岡 恒夫 委員長（茨城県議会議員） 村田 正治 副委員長（京都府議会議員） 坂田 孝志 副委員長（熊本県議会議員） 赤嶺 昇 委員代理（沖縄県議会副議長）</p> <p>経済産業委員会</p> <p><要請事項></p> <p>地域経済の再生、エネルギー政策の確立 等</p> <p><要請先>（順不同）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済産業省 磯崎仁彦 経済産業副大臣 ・自由民主党 神山 佐市 経済産業部会長代理

		<p>岩田 和親 商工・中小企業関係団体委員会委員長</p> <p>＜参加者＞</p> <p>前田 剛志 副委員長（三重県議会議長）</p> <p>花崎 光弘 委 員（香川県議会議長）</p>
29	30.11.13	<p>第18回都道府県議会議員研究交流大会</p> <p>東京・都市センターホテルにおいて、第18回都道府県議会議員研究交流大会を約500名の都道府県議会議員の参加を得て開催しました。</p> <p>本大会では、柳居俊学 会長（山口県議会議長）が主催者を代表して挨拶を述べた後、講演を聴取した。</p> <p>その後、5つの分科会に分かれ意見交換を行った。</p> <p>講演の講師・演題、各分科会のテーマ並びにコーディネーター・パネリストは次のとおりである。</p> <p>＜講演＞「自治体戦略2040年構想と地方自治」</p> <p>＜講師＞牧原 出 東京大学先端科学技術研究センター教授</p> <p>＜第1分科会＞「政策立案機能の強化」</p> <p>議会からの政策提案の強化が求められ、議員や委員会の条例発議が活発化しているが、その事例紹介を踏まえ、今後の政策立案機能強化の手法や課題について考える。</p> <p>＜コーディネイター＞ 勢一 智子 西南学院大学法学部教授</p> <p>＜パネリスト＞ 池本 敏朗 岡山県議会議員 藤曲 敬宏 静岡県議会議員</p> <p>＜第2分科会＞「行政監視機能の強化」</p> <p>首長と議会が向き合う二元代表制において、議会がどのような監視機能を果たすべきか、果たしうるか、チェック機能のあり方と具体的手法について考える。</p> <p>＜コーディネイター＞ 谷口 尚子 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科准教授</p> <p>＜パネリスト＞ 近藤健一郎 秋田県議会議員 田中 宏典 福井県議会議員</p> <p>＜第3分科会＞「住民との関係強化」</p> <p>民意の的確な反映・住民参加の拡充が求められており、住民との関係強化に向けた具体的取組を踏まえ、住民代表機能強化の方法について考える。</p> <p>＜コーディネイター＞ 牛山久仁彦 明治大学政治経済学部地域行政学科長・教授</p> <p>＜パネリスト＞ 永井 学 山梨県議会議員 渡辺 創 宮崎県議会議員</p> <p>＜第4分科会＞「広報・情報発信」</p> <p>透明性の確保や説明責任を果たす観点から各種メディアを活用</p>

		<p>して議会広報が充実されつつあるが、更に積極的な情報発信やマスコミ対応のあり方などについて考える。</p> <p><コーディネイター> 江藤 俊昭 山梨学院大学大学院研究科長</p> <p><パネリスト> 高橋しんご 兵庫県議会議員 原井 敬 徳島県議会議員</p> <p><第5分科会>「地域医療・介護の将来像」 医療制度改革が進行し、都道府県の役割が増大することから、地域医療・介護の将来像と議会が果たすべき役割について考える。</p> <p><コーディネイター> 島崎 謙治 政策研究大学院大学教授</p> <p><パネリスト> 五十嵐 務 富山県議会議員 中島 謙二 島根県議会議員</p>
30	30.11.13	<p>柳居会長、第161回定例総会議決事項について要請 柳居俊学 会長（山口県議会議長）は、第161回定例総会議決事項について、以下のとおり要請した。</p> <p><要請事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方税財源の充実確保に関する決議 ・ 東京電力福島第一原子力発電所事故に関する決議 ・ 厚生年金への地方議会議員の加入に関する決議 ・ 平成31年度政府予算編成に関する提言 <p><要請先>（順不同）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自由民主党 宮沢 洋一 税制調査会長 坂本 哲志 政務調査会長代理 二之湯 智 政務調査会長代理 橋本 岳 衆議院議員 金子万寿夫 衆議院議員 磯崎 洋輔 参議院議員 藤川 政人 参議院議員 島田 三郎 参議院議員 長峯 誠 参議院議員
31	30.11.14	<p>役員会 厚生年金への地方議会議員の加入について状況報告を行った。</p>
32	30.11.14	<p>役員会及び国土交通委員会、第161回定例総会議決事項について要請 以下のとおり要請活動を実施した。</p> <p>役員会 <要請事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方税財源の充実確保に関する決議 ・ 東京電力福島第一原子力発電所事故対策に関する決議 ・ 厚生年金への地方議会議員の加入に関する決議

		<p>・平成 31 年度政府予算編成に関する提言 <要請先> (順不同)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内閣官房 <ul style="list-style-type: none"> 菅 義偉 内閣官房長官 西村 康稔 内閣官房副長官 杉田 和博 内閣官房副長官 野上浩太郎 内閣官房副長官 ※秘書官対応 ・自由民主党 <ul style="list-style-type: none"> 岸田 文雄 政務調査会長 橋 慶一郎 衆議院議員 ・公明党 <ul style="list-style-type: none"> 石田 祝稔 政務調査会長 梶屋 敬悟 総務部会長 横山 信一 参議院議員 <p><参加者></p> <ul style="list-style-type: none"> 柳居 俊学 会 長 (山口県議会議員) 渥美 泰一 副会長 (静岡県議会議員) 大屋 俊弘 副会長 (島根県議会議員) 柳沼 純子 副会長 (代理) (福島県議会副議長) 畑中 茂広 副会長 (代理) (福岡県議会副議長) 佐々木順一 理 事 (岩手県議会議員) <p>国土交通委員会 <要請事項> 防災・減災対策の充実強化、道路の整備促進、鉄道の整備促進等</p> <p><要請先> (順不同)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内閣府 <ul style="list-style-type: none"> 山本 順三 国土強靱化担当大臣 ・自由民主党 <ul style="list-style-type: none"> 伊藤 忠彦 国土交通部会長 築 和生 国土交通部会長代理 <p><参加者></p> <ul style="list-style-type: none"> 志田 英紀 委 員 長 (山形県議会議員) 稲田 寿久 副委員長 (鳥取県議会議員) 柴立 鉄彦 委 員 (鹿児島県議会副議長)
33	30. 11. 15	<p>村田地方自治委員会副委員長、全国過疎地域自立促進連盟「第 49 回定期総会」の総会議長を務める</p> <p>村田正治 地方自治委員会副委員長 (京都府議会議員) が、東京・メルパルクホールで開催された全国過疎地域自立促進連盟 (会長：溝口善兵衛 島根県知事) の「第 49 回定期総会」において、総会議長を務めた。</p> <p>総会では、平成 31 年度過疎対策関係政府予算・施策に関する決議・要望などが決定された。</p>

34	30. 11. 19	<p>地方議会活性化シンポジウム 2018 を開催</p> <p>本会など三議長会は、総務省との共催により、シェラトン都ホテル東京において、地方議会活性化シンポジウム 2018 を開催した。</p> <p>都道府県議会からは、109 名（議員 71 名（議長 1 名、副議長 7 名含む）、職員 38 名）が参加した。</p> <p>シンポジウムは、基調講演、パネルディスカッション及び交流会で構成され、交流会では、吉本充 副会長（千葉県議会議長）が本会を代表して挨拶を行った。</p> <p><テーマ></p> <p>「人口減少社会を迎え、地方議会への多様な人材の参画をどのように実現するか」</p> <p><基調講演></p> <p>「地方議会に未来はあるか？」</p> <p>大山 礼子 駒澤大学法学部教授</p> <p><パネルディスカッション></p> <p>コーディネーター 城本 勝 株式会社日本国際放送社長</p> <p>パネリスト 岩永ひさか 東京都多摩市議会議長</p> <p>大屋 雄裕 慶應義塾大学法学部教授</p> <p>下岡 幸文 長野県喬木村議会議長</p> <p>鈴木 健太 秋田県議会議員</p> <p>谷口 尚子 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科准教授</p>
35	30. 11. 21	<p>柳居会長、「竹島問題の早期解決を求める東京集会」に出席</p> <p>柳居俊学 会長（山口県議会議長）は、東京・憲政記念館で開催された「竹島問題の早期解決を求める東京集会」に来賓として出席し、挨拶を行った。</p>
36	30. 11. 22	<p>社会文教委員会、第 161 回定例総会議決事項について要請</p> <p>以下のとおり要請活動を実施した。</p> <p><要請事項></p> <p>少子化対策・子育て支援の推進、介護人材の確保、教育体制の充実 等</p> <p><要請先>（順不同）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内閣府 左藤 章 内閣府副大臣（少子化対策） ・文部科学省 浮島 智子 文部科学副大臣 ・自由民主党 赤池 誠章 文部科学部会長 羽生田 俊 厚生労働部会長代理 <p><参加者></p> <p>尾藤 義昭 委員長（岐阜県議会議長）</p>

37	30.11.28	<p>柳居会長、まち・ひと・しごと創生担当大臣と地方六団体の意見交換会（第10回）に出席</p> <p>柳居俊学 会長（山口県議会議員）を始め地方六団体の代表は、片山さつき まち・ひと・しごと創生担当大臣との意見交換会（第10回）に出席した。</p> <p>会合においては、内閣官房から、まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂、平成31年度概算要求及び税制改正要望について説明の後、意見交換を行った。</p> <p>本会からは、地方創生推進交付金をはじめとした十分な予算の確保、厚生年金への地方議会議員の加入等について要請した。</p> <p><政府出席者> 片山さつき まち・ひと・しごと創生担当大臣</p> <p><地方六団体出席者> 上田 清司 全国知事会会長（埼玉県知事） 柳居 俊学 全国都道府県議会議員会長（山口県議会議員） 立谷 秀清 全国市長会会長（福島県相馬市長） 山田 一仁 全国市議会議員会長（北海道札幌市議会議員） 荒木 泰臣 全国町村会会長（熊本県嘉島町長） 櫻井 正人 全国町村議会議員会長（宮城県利府町議会議員）</p>
38	30.11.28	<p>農林水産環境委員会、第161回定例総会議決事項について要請</p> <p>以下のとおり要請活動を実施した。</p> <p><要請事項> 食料・農業・農村政策の推進、水産業政策の推進、環境政策の推進 等</p> <p><要請先>（順不同）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産省 高鳥 修一 農林水産副大臣 ・環境省 勝俣 孝明 環境大臣政務官 ・自由民主党 野村 哲郎 農林部会長 とかしきなおみ 環境部会長 <p><参加者> 松本 隆弘 委員長（兵庫県議会議員） 鈴木 俊広 副委員長（愛媛県議会議員） 溝口 芙美雄 副委員長（長崎県議会議員） 沢野 修 委員（新潟県議会議員）</p>
39	30.12.13	<p>重清理事、自由民主党「総務部会関係・消防議員連盟合同会議」に出席</p> <p>重清佳之 理事（徳島県議会議員）を始め地方六団体の代表は、自由民主党「総務部会関係・消防議員連盟合同会議」に出席した。</p> <p>会合においては、平成31年度予算編成及び地方財政対策大臣折衝に向けて、地方六団体から「平成31年度予算・地方財政対策等について」を提出し、代表して立谷秀清 全国市長会会長（福島県</p>

		<p>相馬市長) から、①地方一般財源総額と地方交付税総額の確保、②地方創生の実現に向けた財源の充実、③防災・減災対策の推進等について要請した。</p> <p>これに対し、石田真敏 総務大臣からは、要望を受け止めしっかり対応してまいりたい旨の発言があった。</p> <p><地方六団体出席者></p> <p>重清 佳之 全国都道府県議会議長会理事 (徳島県議会議長) 立谷 秀清 全国市長会会長 (福島県相馬市長) 森山 享大 全国市議会議長会副会長 (群馬県桐生市議会議長) 遠藤 栄作 全国町村会財政委員会副委員長 (福島県鏡石町長) 櫻井 正人 全国町村議会議長会会長 (宮城県利府町議会議長) 古尾谷光男 全国知事会事務総長</p>
40	30.12.17	<p>柳居会長、「総務大臣・地方六団体会合」に出席</p> <p>柳居俊学 会長 (山口県議会議長) を始め地方六団体の代表は、「総務大臣・地方六団体会合」に出席した。</p> <p>会合においては、平成 31 年度地方財政対策等について、総務省政務三役と意見交換を行った。</p> <p>本会からは、一般財源総額の確保及び厚生年金への地方議会議員の加入等について要請するとともに、地方財政対策に係る大臣折衝に向けて激励した。</p> <p><政府出席者></p> <p>石田 真敏 総務大臣 鈴木 淳司 総務副大臣 大西 英男 総務大臣政務官 古賀友一郎 総務大臣政務官</p> <p><地方六団体出席者></p> <p>上田 清司 全国知事会会長 (埼玉県知事) 柳居 俊学 全国都道府県議会議長会会長 (山口県議会議長) 立谷 秀清 全国市長会会長 (福島県相馬市長) 山田 一仁 全国市議会議長会会長 (北海道札幌市議会議長) 荒木 泰臣 全国町村会会長 (熊本県嘉島町長) 櫻井 正人 全国町村議会議長会会長 (宮城県利府町議会議長)</p>
41	30.12.17	<p>柳居会長、「国と地方の協議の場 (平成 30 年度第 3 回)」に出席</p> <p>柳居俊学 会長 (山口県議会議長) を始め地方六団体の代表は、「国と地方の協議の場 (平成 30 年度第 3 回)」に出席した。</p> <p>会議においては、平成 31 年度予算編成及び地方財政対策について、地方六団体から、「平成 31 年度予算・地方財政対策等について」を提出し、関係閣僚と意見交換を行った。</p> <p>本会からは、一般財源総額の確保、経済の回復基調の持続・向上のための万全の対策等について要請した。</p> <p><協議事項></p> <p>平成 31 年度予算編成及び地方財政対策について</p> <p><政府出席者></p> <p>安倍 晋三 内閣総理大臣</p>

		<p>麻生 太郎 副総理・財務大臣 菅 義偉 内閣官房長官 石田 真敏 総務大臣 片山さつき 内閣府特命担当大臣（地方創生） 茂木 敏充 内閣府特命担当大臣（経済財政政策） 宮腰 光寛 内閣府特命担当大臣（少子化対策） 根本 匠 厚生労働大臣 石井 啓一 国土交通大臣</p> <p>＜地方六団体出席者＞</p> <p>上田 清司 全国知事会会長（埼玉県知事） 柳居 俊学 全国都道府県議会議長会会長（山口県議会議長） 立谷 秀清 全国市長会会長（福島県相馬市長） 山田 一仁 全国市議会議長会会長（北海道札幌市議会議長） 荒木 泰臣 全国町村会会長（熊本県嘉島町長） 櫻井 正人 全国町村議会議長会会長（宮城県利府町議会議長）</p>
42	30.12.18	<p>柳居会長、第32次地方制度調査会第2回総会に出席</p> <p>柳居俊学 会長（山口県議会議長）は、第32次地方制度調査会第2回総会に委員として出席した。</p> <p>会議においては、「今後の審議について（案）」について協議・決定がなされた。</p> <p>本会からは、人口減少、高齢化などの諸課題への対応について、地域の意思形成を図っていくに当たっては、議会及び議員の果たす役割が重要であり、その観点を踏まえ検討を行うよう意見を述べた。</p>
43	30.12.21	<p>地方六団体、「平成31年度地方財政対策等についての共同声明」を発表</p> <p>本会など地方六団体は、平成31年度地方財政対策を踏まえた平成31年度予算案が閣議決定されたことを受け、「平成31年度地方財政対策等についての共同声明」を発表した。</p>
44	30.12.25	<p>柳居会長、第4回防災推進国民会議に出席</p> <p>内閣総理大臣官邸において第4回防災推進国民会議が開催され、同会議の議員として柳居俊学 会長（山口県議会議長）が出席した。</p> <p>同会議においては、防災推進国民会議のこれまでの活動を振り返るとともに、今後の活動方針について決定した。</p>
45	31.1.25	<p>役員会</p> <p>「平成31年度本会行事計画」を決定するとともに、後刻開催する第162回定例総会の日程及び運営、同総会への提出議案について協議した。</p> <p>また、厚生年金への地方議会議員の加入、地方制度調査会等への対応等について報告した。</p>

46	31. 1. 25	<p>第 162 回定例総会</p> <p>東京・都道府県会館において開催した。総会の主な経過概要は以下のとおりである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 柳居俊学 会長（山口県議会議長）の挨拶に続いて、来賓の古賀友一郎 総務大臣政務官が石田真敏 総務大臣の挨拶を代読した。 2 新任正副議長を紹介した後、第 161 回定例総会の開催県である大阪府議会の岩木均 議長が御礼の挨拶を述べた。 3 平成 31 年度本会予算について、審議・決定した。 4 総務省の林崎理 自治財政局長から、「平成 31 年度地方財政対策等について」と題する講演を聴取し、事務局から厚生年金への地方議会議員の加入についての現状を報告した。
47	31. 2. 6	<p>厚生年金への地方議会議員の加入に関する要請活動を実施</p> <p>柳居俊学 会長（山口県議会議長）含む 14 府県の正副議長が、登龍会（会長：河村建夫衆議院議員）総会に出席し、厚生年金への地方議会議員の加入に関する要請活動を実施した。</p> <p>本会からの要請を踏まえ、登龍会総会では、「厚生年金への地方議会議員の加入に関する決議」を採択し、法整備の早急な実現に向け、強力に取り組むこととなった。</p>
48	31. 2. 7	<p>平成 31 年北方領土返還要求全国大会を開催</p> <p>本会など地方六団体は、北方領土返還要求運動連絡協議会及び内閣府との共催により、2月7日の「北方領土の日」に、東京・国立劇場大劇場において、「平成 31 年北方領土返還要求全国大会」を開催した。</p> <p>大会では、安倍晋三 内閣総理大臣、河野太郎 外務大臣、宮腰光寛 内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策）が挨拶を行った。</p> <p>また、各界各層の代表者が発言するとともに、最後にアピールを採択し、閉会した。</p>
49	31. 2. 24	<p>各都道府県議会議長、天皇陛下御在位三十年記念式典に参列</p> <p>東京・国立劇場において、政府主催による天皇陛下御在位三十年記念式典が開催され、本会からは、議長 37 名が参列した。</p> <p>なお、式典には、天皇皇后両陛下御臨席の下、安倍晋三 内閣総理大臣、大島理森 衆議院議長、伊達忠一 参議院議長、大谷直人 最高裁判所長官、衆参両院の国会議員、各界代表など約 1100 名が参列した。</p>
50	31. 3. 11	<p>各都道府県議会議長等、東日本大震災八周年追悼式に参列</p> <p>東京・国立劇場において、政府主催による東日本大震災八周年追悼式が開催され、本会からは、正副議長等 21 名が参列した。</p> <p>なお、式典には、秋篠宮同妃両殿下御臨席の下、安倍晋三 内閣総理大臣（実行委員長）、国務大臣、衆参両院の国会議員、遺族代表、各界代表など約 940 名が参列した。</p>

事 務 局 関 係

No.	年月日	会議の名称及び内容
1	30. 4. 12	<p>全国都道府県議会事務局長会 次の講演を聴取するとともに、事務局から、本会諸会議の運営等について説明、報告した。 「最近における地方議会をめぐる動きについて」 藤井 延之 総務省自治行政局行政課課長補佐</p>
2	30. 4. 25	<p>第 196 回全国都道府県議会事務局職員研修会（総務・共済関係、議事新任関係） 次の講演を聴取した後、事務局から、総務・共済事務について説明した。 <全体会講演> 「政務活動費等の判例と実務 ～議会と議員の活動をより良く理解するために～」 福岡県議会事務局法務監 安武弘光氏 <総務・共済関係講演> 「お酒で地域も元気に ～新潟清酒の現状と取り組み～」 新潟県醸造試験場場長 金桶光起氏 <議事新任関係> 「議会の運営について」（会議規則、委員会条例等）</p>
3	30. 6. 22	<p>農林水産環境委員会正副委員長県事務局長会 農林水産環境委員会の正副委員長県事務局長会を開催し、第 160 回定例総会に提出する議案の原案等について協議した。</p>
4	30. 6. 26	<p>社会文教委員会正副委員長県事務局長会 社会文教委員会の正副委員長県事務局長会を開催し、第 160 回定例総会に提出する議案の原案等について協議した。</p>
5	30. 7. 2	<p>国土交通委員会正副委員長県事務局長会 国土交通委員会の正副委員長県事務局長会を開催し、第 160 回定例総会に提出する議案の原案等について協議した。</p>
6	30. 7. 3	<p>経済産業委員会正副委員長県事務局長会 経済産業委員会の正副委員長県事務局長会を開催し、第 160 回定例総会に提出する議案の原案等について協議した。</p>
7	30. 7. 5	<p>地方自治委員会正副委員長県事務局長会 地方自治委員会の正副委員長県事務局長会を開催し、第 160 回定例総会に提出する議案の原案等について協議した。</p>
8	30. 7. 18	<p>参与会 第 160 回定例総会の日程及び運営等について協議した。</p>

9	30. 7. 25	<p>第 45 回議会運営等問題協議会（政務活動費関係）を開催 各ブロック 1 名の事務局長（秋田、栃木、石川、滋賀、広島、徳島及び大分県の事務局長）で構成する第 45 回議会運営等問題協議会（政務活動費関係）を開催した。</p> <p>これは、平成 25 年 3 月の政務活動費制度の施行に先立ち、議会運営等問題協議会（当時は青森、群馬、岐阜、大阪、岡山、徳島及び佐賀県の事務局長で構成）の下に設置した担当課長会で、同 2 月に「政務活動費の運用に係る考え方(平成 25 年 2 月)」を整理したが、平成 30 年 5 月の役員会で、同考え方については整理から 5 年が経過し、政務活動費を取り巻く状況に変化もあることから、改めて協議会及び担当課長会で内容の点検を行うこととされたことを受け、開催したものである。</p> <p>会議では、進め方について協議し、今後は担当課長会で具体的な検討を行うこととした。</p>
10	30. 8. 28	<p>議会運営等問題協議会第 1 回担当課長会（政務活動費関係）を開催 議会運営等問題協議会第 1 回担当課長会（政務活動費関係）を開催し、政務活動費に関する判例・裁判例の動向等について協議した。</p>
11	30. 8. 30 ～31	<p>第 197 回全国都道府県議会事務局職員研修会（議事事務関係）を開催 1 日目は講演等を聴取し、2 日目は国会及び総務省から助言者を招き、各都道府県提出課題について研究討議を行った。</p> <p>< 1 日目 演題及び講師 >（講演順） 「地方議会に未来はあるか？」 大山 礼子 駒澤大学法学部教授 「修正動議・修正案の問題点」 鶴沼 信二 元本会事務局次長</p> <p>< 2 日目 各都道府県提出課題についての研究討議 > 助言者（順不同）</p> <p>衆議院 浅野 憲 議事部議事課課長補佐 益田 理 議事部議案課課長補佐</p> <p>参議院 松本 良起 議事部議案課課長補佐 東村 翔吾 議事部議事課係長</p> <p>総務省 石井 知幸 自治行政局行政課行政第四係長 中田 哲平 自治行政局行政課事務官</p>
12	30. 9. 25	<p>社会文教委員会正副委員長県事務局長会 社会文教委員会の正副委員長県事務局長会を開催し、第 161 回定例総会に提出する議案の原案等について協議した。</p>

13	30. 9. 28	経済産業委員会正副委員長県事務局長会 経済産業委員会の正副委員長県事務局長会を開催し、第 161 回定例総会に提出する議案の原案等について協議した。
14	30.10. 1	地方自治委員会及び国土交通委員会正副委員長県事務局長会 地方自治委員会及び国土交通委員会の正副委員長県事務局長会を開催し、第 161 回定例総会に提出する議案の原案等について協議した。
15	30.10. 4	農林水産環境委員会正副委員長県事務局長会 農林水産環境委員会の正副委員長県事務局長会を開催し、第 161 回定例総会に提出する議案の原案等について協議した。
16	30.10.18	参与会 第 161 回定例総会の日程及び議事運営等について事前に協議した。 また、平成 31 年度予算大綱（案）の作成に向けて協議した。
17	30.11. 2	第 198 回全国都道府県議会事務局職員研修会（調査事務関係） 次の講演を聴取した。 ＜講演＞（講演順） 「地方議会の政策立案機能の強化について」 木村 俊介 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科専任教授 「議員提案による条例の作成支援について —議員立法の活性化の状況を参考に—」 茅野 千江子 京都大学公共政策大学院・法科大学院非常勤講師
18	30.11. 6	全国都道府県議会事務局長会 次の講演を聴取するとともに、事務局から、地方行財政をめぐる諸課題等について説明、報告した。 「国土強靱化の取組について」 井上 伸夫 国土強靱化推進室参事官
19	30.11.28	議会運営等問題協議会第 2 回担当課長会（政務活動費関係）を開催 議会運営等問題協議会第 2 回担当課長会（政務活動費関係）を開催し、政務活動費に関する判例・裁判例などを参考に、平成 25 年 2 月の「政務活動費の運用に係る考え方」の内容の点検を行った。
20	30.12.27	「政務活動費の運用に係る考え方(平成 30 年 12 月)」を各都道府県議会事務局に送付 議会運営等問題協議会第 2 回担当課長会（政務活動費関係）の結果を踏まえ、最終調整を行い、「政務活動費の運用に係る考え方(平成 30 年 12 月)」を整理し、各都道府県議会事務局に送付した。

21	31. 1. 25	参与会 第 162 回定例総会の日程及び議事運営等について事前に協議した。
----	-----------	---

ブ ロ ッ ク 議 長 会 議 等

No.	年月日	会議の名称及び内容
1	30. 4. 25	<p>13 都道府県議会議長会議</p> <p>北海道・京王プラザホテル札幌において、13 都道府県議会議長会議が開催され、本会からは門山事務総長が出席し、「当面の諸課題」について報告を行った。</p> <p>会議では、「議会活性化に向けた最近の取組みについて」をテーマに意見交換が行われた。</p>
2	30. 5. 10	<p>九州各県議会議長会議</p> <p>宮崎・宮崎観光ホテルにおいて、九州各県議会議長会議が開催され、本会からは門山事務総長が出席し、「当面の諸課題」について報告を行った。</p> <p>会議では、全国都道府県議会議長会に九州ブロックから提出する議案について、提案県の趣旨説明の後、原案のとおり決定された。</p>
3	30. 5. 16	<p>関東甲信越 1 都 9 県議会議長会議</p> <p>茨城・ホテルテラスザガーデン水戸において、関東甲信越 1 都 9 県議会議長会議が開催され、本会からは門山事務総長が出席し、「当面の諸課題」について報告を行った。</p> <p>会議では、全国都道府県議会議長会に関東ブロックから提出する議案について、提案都県の趣旨説明の後、原案のとおり決定された。</p>
4	30. 5. 21	<p>四国 4 県議会正副議長会議</p> <p>香川・J R ホテルクレメント高松において、四国 4 県議会正副議長会議が開催され、本会からは門山事務総長が出席し、「当面の諸課題」について報告を行った。</p> <p>会議では、全国都道府県議会議長会に四国ブロックから提出する議案について、提案県の趣旨説明の後、原案のとおり決定された。</p>
5	30. 5. 22	<p>中国五県議会正副議長会議</p> <p>広島・ANAクラウンプラザホテル広島において、中国五県議会正副議長会議が開催され、本会からは門山事務総長が出席し、「当面の諸課題」について報告を行った。</p> <p>会議では、全国都道府県議会議長会に中国ブロックから提出する議案について、提案県の趣旨説明の後、原案のとおり決定された。</p>
6	30. 5. 29	<p>北海道・東北六県議会議長会議</p> <p>青森・ホテル青森において、北海道・東北六県議会議長会議が開催され、本会からは小林事務局次長が出席し、「当面の諸課題」について報告を行った。</p> <p>会議では、全国都道府県議会議長会に北海道・東北ブロックか</p>

		ら提出する議案について、提案道県の趣旨説明の後、原案のとおり決定された。
7	30. 5. 30	<p>東海北陸 7 県議会議長会議</p> <p>福井・福井商工会議所ビルにおいて、東海北陸 7 県議会議長会議が開催され、本会からは門山事務総長が出席し、「当面の諸課題」について報告を行った。</p> <p>会議では、全国都道府県議会議長会に東海北陸ブロックから提出する議案について、提案県の趣旨説明の後、原案のとおり決定された。</p>
8	30. 8. 1	<p>関東甲信越 1 都 9 県議会議長会議</p> <p>山梨・甲府富士屋ホテルにおいて、関東甲信越 1 都 9 県議会議長会議が開催され、本会からは門山事務総長が出席し、「当面の諸課題」について報告を行った。</p> <p>会議では、各都県から提出された議案について、提案都県の趣旨説明の後、原案のとおり決定された。</p>
9	30. 8. 7	<p>四国 4 県議会正副議長会議</p> <p>高知・三翠園において、四国 4 県議会正副議長会議が開催され、本会からは小林事務局次長が出席し、「当面の諸課題」について報告を行った。</p> <p>会議では、各県から提出された議案について、提案県の趣旨説明の後、原案のとおり決定された。</p>
10	30. 8. 8	<p>中国五県議会正副議長会議</p> <p>岡山・ホテルグランヴィア岡山において、中国五県議会正副議長会議が開催され、本会からは門山事務総長が出席し、「当面の諸課題」について報告を行った。</p> <p>会議では、議案「平成 30 年 7 月豪雨の災害対策について」を審議し、原案のとおり決定された。</p>
11	30. 8. 20	<p>近畿 2 府 8 県議会議長会議</p> <p>大阪・ホテル阪急エキスポパークにおいて、近畿 2 府 8 県議会議長会議が開催され、本会からは株丹事務総長が出席し、「当面の諸課題」について報告を行った。</p> <p>会議では、各府県から提出された議案について、提案府県の趣旨説明の後、原案のとおり決定された。</p>
12	30. 8. 27	<p>九州各県議会議員交流セミナー</p> <p>沖縄・ロジワールホテル那覇において、九州各県議会議員交流セミナーが開催され、本会からは今関総務部副部長が出席した。</p> <p>会議では、下地芳郎 琉球大学教授から「これまでの観光 これからの観光」、石原修 生活協同組合コープおきなわ内閣府地域活性化伝道師から「地域おこしのお手伝い」と題した講演が行われた。</p>

13	30. 8. 30	<p>北海道・東北六県議会議長会議</p> <p>山形・山形グランドホテルにおいて、北海道・東北六県議会議長会議が開催され、本会からは株丹事務総長が出席し、「当面の諸課題」について報告を行った。</p> <p>会議では、各県から提出された議案のうち新規議案及び重要な変更のある議案について、提案道県の趣旨説明の後、原案のとおり決定された。</p>
14	30. 8. 30	<p>九州各県議会議長会議</p> <p>佐賀・ホテルニューオータニ佐賀において、九州各県議会議長会議が開催され、本会からは小林事務局次長が出席し、「当面の諸課題」について報告を行った。</p> <p>会議では、各県から提出された議案について、提案県の趣旨説明の後、原案のとおり決定された。</p>
15	30. 8. 31	<p>北海道・東北六県議会議員研究交流大会</p> <p>山形・山形グランドホテルにおいて、北海道・東北六県議会議長会議が開催され、本会からは松田総務部主事が出席した。</p> <p>会議では、富田勝 慶應義塾大学先端生命科学研究所所長から「地方から創るニッポンの未来」と題した講演が行われた後、各分科会において討議が行われた。</p>
16	30. 9. 21	<p>鹿児島県議会全協的勉強会</p> <p>高橋秀禎議事調査部長が、鹿児島県議会全協的勉強会に出席し、「地方議会における最近の議会改革の動き」と題する講演を行った。</p> <p>会議には、鹿児島県議会の議員 50 名及び職員 10 名が出席し、講演内容である議会改革及び政務活動費について質疑応答が行われた。</p>
17	30. 11. 8	<p>13 都道府県議会議長会議</p> <p>福岡・ホテル日航福岡において、13 都道府県議会議長会議が開催され、本会からは小林事務局次長が出席し、「当面の諸課題」について報告を行った。</p> <p>会議では、各都道府県から提出された議案について、提案都道府県の趣旨説明の後、原案のとおり決定された。</p>
18	30. 11. 19	<p>近畿 6 府県議員交流フォーラム</p> <p>兵庫県議会において、近畿 6 府県議員交流フォーラムが開催され、本会からは今関総務部副部長が出席した。</p> <p>会議では、各分科会で意見交換を行った後、全体会で各分科会のコーディネーターが報告を行った。</p>
19	31. 1. 22	<p>東海北陸 7 県議会議長会議</p> <p>岐阜・岐阜グランドホテルにおいて、東海北陸 7 県議会議長会議が開催され、本会からは株丹事務総長が出席し、「当面の諸課</p>

		<p>題」について報告を行った。</p> <p>会議では、各県から提出された議案について、提案県の趣旨説明の後、原案のとおり決定された。</p>
20	31.2.8	<p>九州各県議会議長会臨時会</p> <p>大分・マリエール日田において、九州各県議会臨時議長会が開催され、本会からは小林事務局次長が出席し、「議員の位置付けと政務活動費、厚生年金加入」について報告を行った。</p>